

戦争法廃止で協力を 愛知で各界懇談会 井上議員が「提案」説明

党愛知県委員会は12日、「戦争法廃止の国民連合政府」を語り合う「各界懇談会」を開き、井上さとし参院議員が提案を説明、本村伸子衆院議員やただ良介参院比例候補も発言しました。すやま初美参院選挙区候補が閉会のあいさつをしました。



井上氏は戦争法施行でISへの空爆支援などに参加させられる危険を指摘し、「一刻も早く廃止を」と訴え。連合政府はハイドルが高くていっことなる

いて、国民の運動がすでにハードルを何度も越えて大きくなっているとし、実現の可能性を強調しました。

真宗大谷派法恩寺の石川勇吉住

安保関連法に反対するママの会@愛知の皆さんと懇談



井上さとし参院議員と本村伸子衆院議員は、愛知の各界懇談会の後、懇談会にも参加された「安保関連法に反対するママの会@愛知」の方々と懇談しました。お母さんたちは「今度の参院選挙は、子どもたちの命がかかった命の選挙」「どうしても安倍政権を退陣に追い込んでいきたい」とあふれる思いを話されました。

参院比例候補 沖縄へ行くだけ候補のレポート

ほかの参院比例候補とともに9、10日、沖縄県を訪ね、辺野古の新基地建設阻止と一連の政治闘争に勝利するために、活動をしてきました。

主な日程は●嘉手納基地、普天間基地の視察●名護市のキャンプシユワブゲート前の座り込み、東村高江のヘリパットの座り込みに参加激励●来年1月の宜野湾市長選挙のシムラ恵一郎・総決起大会に参加し、と



もに決意を固めることです。普天間基地では、オスプレイ2機が頭上を飛んでいき、市街地の真上を急旋回し

て、事故が起こりやすい固定翼モードからヘリモードに変換しながら着陸していました。中村北谷町議は「昨日はもっと飛んでいた。私の自宅の真上も飛んでいる」と話していました。

辺野古新基地建設阻止の座り込みにも参加。この日、座り込みは522日目でした。ゲート前は鉄策を挟んで基地側では民間警備会社がマイクで叫び、こちら側では市民がスピーチしている。ただならぬ雰囲気でした。

また、来年の宜野湾市長選挙にむけたオール沖縄のシムラ恵一郎候補の総決起集会に参加しました。現職市長とのたたかいです。全政党、翁長知事を支える市町村長がそろって参加し「オール沖縄」の強い団結を感じました。

同時に、この選挙に勝ち、来年6月の県議選、7月の参議院選挙でも勝利して、安倍政権を倒さないと、本当に

2000万署名成功を

島津幸広衆院議員は13日、清庵地区委員会の「2000万署名スタート集会」に参加。「戦争法廃止の国民連合政府」の実現にむけて、「国民の世論と運動が大事」と署名の意義を強調しました。



集会の後、JR清水駅前、内田隆典市議と訴えました。